



10月ほけんだより

令和4年10月1日
青梅みどり第二保育園
保健室

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。運動会や遠足などの行事も予定しています。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあります。手洗い・うがいや衣類の調整などをして、かぜを予防しましょう。

保健行事予定

10月6日(木)
午前9時半頃から
全園児健診
(0歳~5歳対象)
当日、午前9時までに
登園をお願いします。

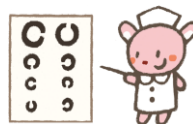
11月2日(水)
午後1時15分頃から
乳児健診(0-1歳対象)

9月に青梅みどり第二保育園で見られた病気

新型コロナウイルス感染症	2名
手足口病	16名
熱性けいれん	2名
ヘルパンギーナ	1名
突発性発疹	2名
とびひ(伝染性膿痂疹)	1名
RSウイルス	1名

9月は、手足口病が多い月でした。

新型コロナウイルス感染症は2名でした。濃厚接触者で休む子もいました。なかには、一人の子が発熱後複数の病気になったケースもありました。引き続き感染症対策をお願いします。



目の愛護デー

10月10日は目の愛護デーです。現代はテレビやスマートフォン、タブレット端末などに、子ども時代から触れる機会が多くなっています。目を酷使することにならないように、目と健康について考えてみましょう。

乳幼児期は見る機能が発達する大切な時期です。目は胎児の時、最後に形成される器官と言われています。

そして、視力は生まれてから外界の刺激を受け、目を正しく使うことによって発達していきます。生後4か月頃から両目でものを見ることができるようになり、1歳頃には視力が0.3程度に発達するそうです。その後、早い子では3歳、遅い場合でも5~6歳には1.0近くに達し、視力が完成するといわれています。

◎今年の6月、ひまわり組の園児に「歯についてのアンケート」のご協力頂きました。

9月21日に青梅市から歯の集計結果が届きました。裏面に載せてあります。ご覧ください。